

令和2年度 第2回 庄内町総合教育会議次第

日時／令和3年2月24日（水）午前10時30分

場所／本庁舎B棟会議室1

1 開 会

2 あいさつ

3 協 議

（1）教育行政にかかる課題について

（2）その他

4 閉 会

令和2年度 第2回 庄内町総合教育会議

●構成員

職 名	氏 名
庄内町長	原 田 眞 樹
庄内町教育長	菅 原 正 志
庄内町教育委員会委員	梅 木 均
庄内町教育委員会委員	太 田 ひろみ
庄内町教育委員会委員	齊 藤 雅 子
庄内町教育委員会委員	飯 渕 義 晃

●出席を要した職員

職 名	氏 名
総務課長	海 藤 誠
立川総合支所長	渡 部 桂 一

●事務局

職 名	氏 名
教育課長	佐 藤 美 枝
社会教育課長	鶴 巻 勇
教育課長補佐兼教育総務係長	佐 藤 正 芳
社会教育課長補佐兼社会教育係長	阿 部 浩
教育課指導主事	高 橋 一 枝
教育課指導主事	富 山 裕 二
教育課主査兼学校教育係長	渡 部 恵 子
社会教育課主査兼図書館係長	佐 藤 晃 子
教育課教育施設係長	押 切 崇 寛
社会教育課文化スポーツ推進係長	池 田 省 三

(1) 教育行政にかかる課題について

主な課題	内 容
庄内町教育大綱の見直しについて	平成 27 年に策定された庄内町教育大綱の計画年度は、令和 28 年度から令和 32 年度までの 5 年間となっており、先に見直しを行った庄内町教育振興基本計画並びに庄内町総合計画（後期基本計画）の見直し内容を反映させた今後 5 年間の「庄内町教育大綱」の見直し（案）について、御意見をいただきたい。
庄内町図書館本館及び分館について	図書館本館は、令和 5 年 3 月の供用開始を目指して、令和 3 年度から工事に着工し、図書館分館は、立川総合支所庁舎改修整備（複合施設化）事業に合わせ、狩川公民館から支所庁舎への移転を予定しており、その取組みの説明と併せ、施設の改修及びその後の運営管理について、御意見をいただきたい。

庄内町教育大綱（案） （令和３年度～令和７年度）

【基本目標】

よりよい生き方や志を求め、自立し、地域社会を支える人づくり

【基本方針】

1 幼稚園・学校教育

「庄内町の子ども像」や「庄内町教育振興基本計画（後期計画）」の具現化を図り、家庭・学校・地域・行政が一体となって諸課題の解決に努め、総合的な学力、思いやりの心、人や社会に役立とうとする共生の心を育みます。さらに、子どもたちが意欲を持って楽しく学ぶための環境づくりや、学校の適正規模・適正配置を検討する場を設定し、将来を見据えた持続可能な教育環境の整備を進めます。

2 社会教育

町民一人一人が生涯にわたって楽しく意欲的に学び続け、充実した人生を送り、その成果が地域社会に生かされるよう、公民館のコミュニティセンター化を見据え、町民の学習ニーズや時代の要請に即した学習機会の提供を図るとともに、学校、地域等が支え合い地域社会が一体となって社会教育を推進する取り組みを進めます。

3 青少年健全育成

青少年が明日の地域社会を支える人材として心身ともに健やかに成長していくことができるよう、家庭・学校・地域が連携し、健全な社会環境づくりや青少年の体験・交流活動、ボランティア活動への参加を促進するとともに、家庭・地域の教育力の向上に向けた取り組みを進めます。

4 スポーツ

子どもから高齢者まで、町民だれもが生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設の整備充実を進めるとともに、生涯スポーツを推進し、競技力の向上と合わせ心身の成長や人格を育てる指導を重視し、年齢や体力に応じた多様なスポーツの普及に向けた取り組みを進めます。

5 文化芸術・文化財

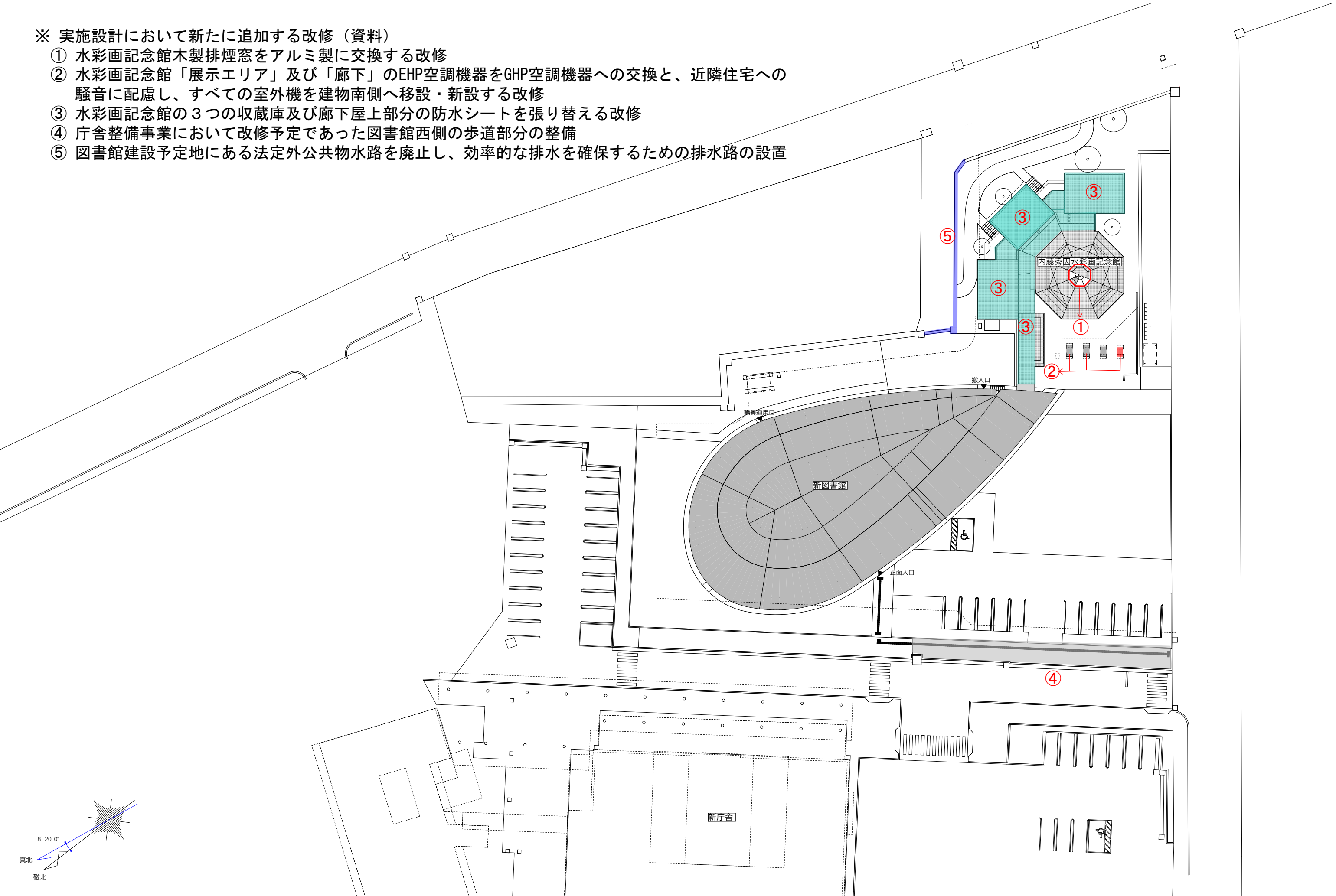
豊かでうるおいのある暮らしづくりと魅力・活力あるまちづくりに向け、町民主体の文化芸術活動の促進や魅力ある文化芸術にふれあう機会の提供に努めます。また、本町の歴史や風土とともに育まれてきた暮らしや文化財、民俗芸能の保存・伝承・活用、資料館の整備充実を進めます。

庄内町教育大綱新旧対照表

旧	新
(平成28年度～平成32年度)	(令和３年度～令和７年度)
【基本目標】 よりよい生き方や志を求め、自立し、地域社会を支える人づくり 【基本方針】 1 幼稚園・学校教育 「庄内町の子ども像」や「庄内町教育振興基本計画」の具現化を図り、家庭・学校・地域・行政が一体となって諸課題の解決に努め、総合的な学力、思いやりの心、人や社会に役立とうとする共生の心を育みます。さらに、子どもたちが意欲を持って楽しく学ぶための環境づくりや、<u>学校施設などの整備充実や適正規模の検討を進めます。</u> 2 社会教育 町民一人一人が生涯にわたって楽しく意欲的に学び続け、充実した人生を送り、その成果が地域社会に生かされるよう、<u>公民館等の整備充実を進めながら、町民の学習ニーズや時代の要請に即した学習機会の提供を図るとともに、学校、地域等との連携により地域社会が一体となり社会教育を推進する取り組みを進めます。</u> 3 青少年健全育成 青少年が明日の地域社会を支える人材として心身ともに健やかに成長していくことができるよう、家庭・学校・<u>地域の連携強化のもと、健全な社会環境づくりや青少年の体験・交流活動、ボランティア活動への参加促進、家庭・地域の教育力の向上に向けた取り組みを進めます。</u> 4 スポーツ 子どもから高齢者まで、町民だれもが生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設の整備充実を進めるとともに、生涯スポーツの推進及び競技力の向上を図り、年齢や体力に応じた多様なスポーツの普及に向けた取り組みを進めます。 5 文化芸術・文化財 豊かでうるおいのある暮らしづくりと魅力・活力あるまちづくりに向け、町民主体の文化芸術活動の促進や魅力ある文化芸術にふれあう機会の提供に努めます。また、本町の歴史や風土とともに育まれてきた暮らしや文化財、民俗芸能の保存・伝承・活用、資料館の整備充実を進めます。 6 国内外交流 <u>国内における他地域との交流を通して、異なる自然や生活、文化等に接し、豊かな感性やたくましい想像力を育むように努めるとともに、外国の人達との交流を進め、日本とは違う文化や考え方に触れる機会を推奨し、広い視野を持った人材の育成を目指します。</u>	【基本目標】 よりよい生き方や志を求め、自立し、地域社会を支える人づくり 【基本方針】 1 幼稚園・学校教育 「庄内町の子ども像」や「庄内町教育振興基本計画（<u>後期計画</u>）」の具現化を図り、家庭・学校・地域・行政が一体となって諸課題の解決に努め、総合的な学力、思いやりの心、人や社会に役立とうとする共生の心を育みます。さらに、子どもたちが意欲を持って楽しく学ぶための環境づくりや、<u>学校の適正規模・適正配置を検討する場を設定し、将来を見据えた持続可能な教育環境の整備を進めます。</u> 2 社会教育 町民一人一人が生涯にわたって楽しく意欲的に学び続け、充実した人生を送り、その成果が地域社会に生かされるよう、<u>公民館のコミュニティセンター化を見据え、町民の学習ニーズや時代の要請に即した学習機会の提供を図るとともに、学校、地域等が支え合い地域社会が一体となって社会教育を推進する取り組みを進めます。</u> 3 青少年健全育成 青少年が明日の地域社会を支える人材として心身ともに健やかに成長していくことができるよう、家庭・学校・<u>地域が連携し、健全な社会環境づくりや青少年の体験・交流活動、ボランティア活動への参加を促進するとともに、家庭・地域の教育力の向上に向けた取り組みを進めます。</u> 4 スポーツ 子どもから高齢者まで、町民だれもが生涯にわたってスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設の整備充実を進めるとともに、生涯スポーツを推進し、競技力の向上と合わせ心身の成長や人格を育てる指導を重視し、年齢や体力に応じた多様なスポーツの普及に向けた取り組みを進めます。 5 文化芸術・文化財 豊かでうるおいのある暮らしづくりと魅力・活力あるまちづくりに向け、町民主体の文化芸術活動の促進や魅力ある文化芸術にふれあう機会の提供に努めます。また、本町の歴史や風土とともに育まれてきた暮らしや文化財、民俗芸能の保存・伝承・活用、資料館の整備充実を進めます。

※ 実施設計において新たに追加する改修（資料）

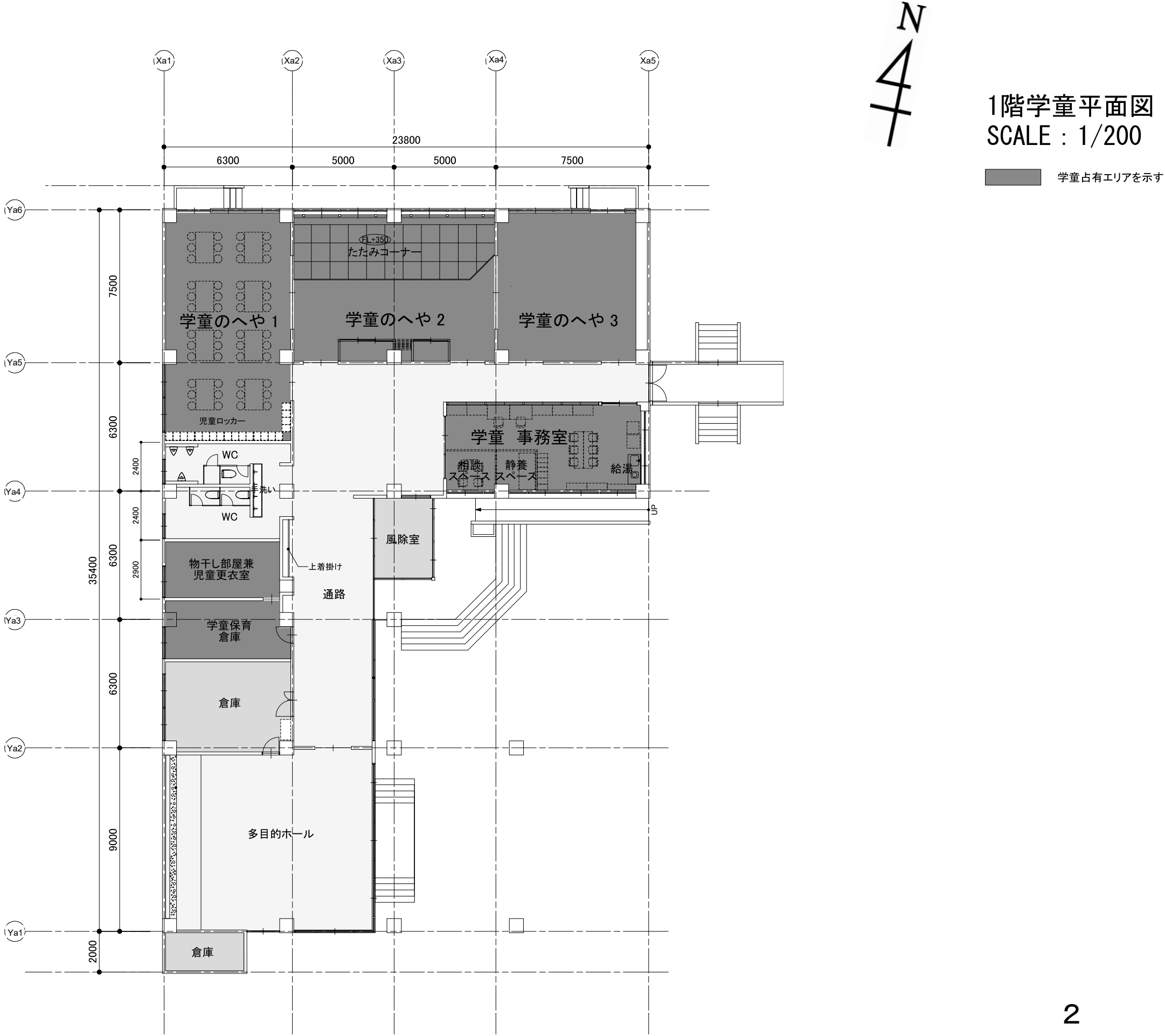
- ① 水彩画記念館木製排煙窓をアルミ製に交換する改修
- ② 水彩画記念館「展示エリア」及び「廊下」のEHP空調機器をGHP空調機器への交換と、近隣住宅への騒音に配慮し、すべての室外機を建物南側へ移設・新設する改修
- ③ 水彩画記念館の3つの収蔵庫及び廊下屋上部分の防水シートを張り替える改修
- ④ 庁舎整備事業において改修予定であった図書館西側の歩道部分の整備
- ⑤ 図書館建設予定地にある法定外公共物水路を廃止し、効率的な排水を確保するための排水路の設置

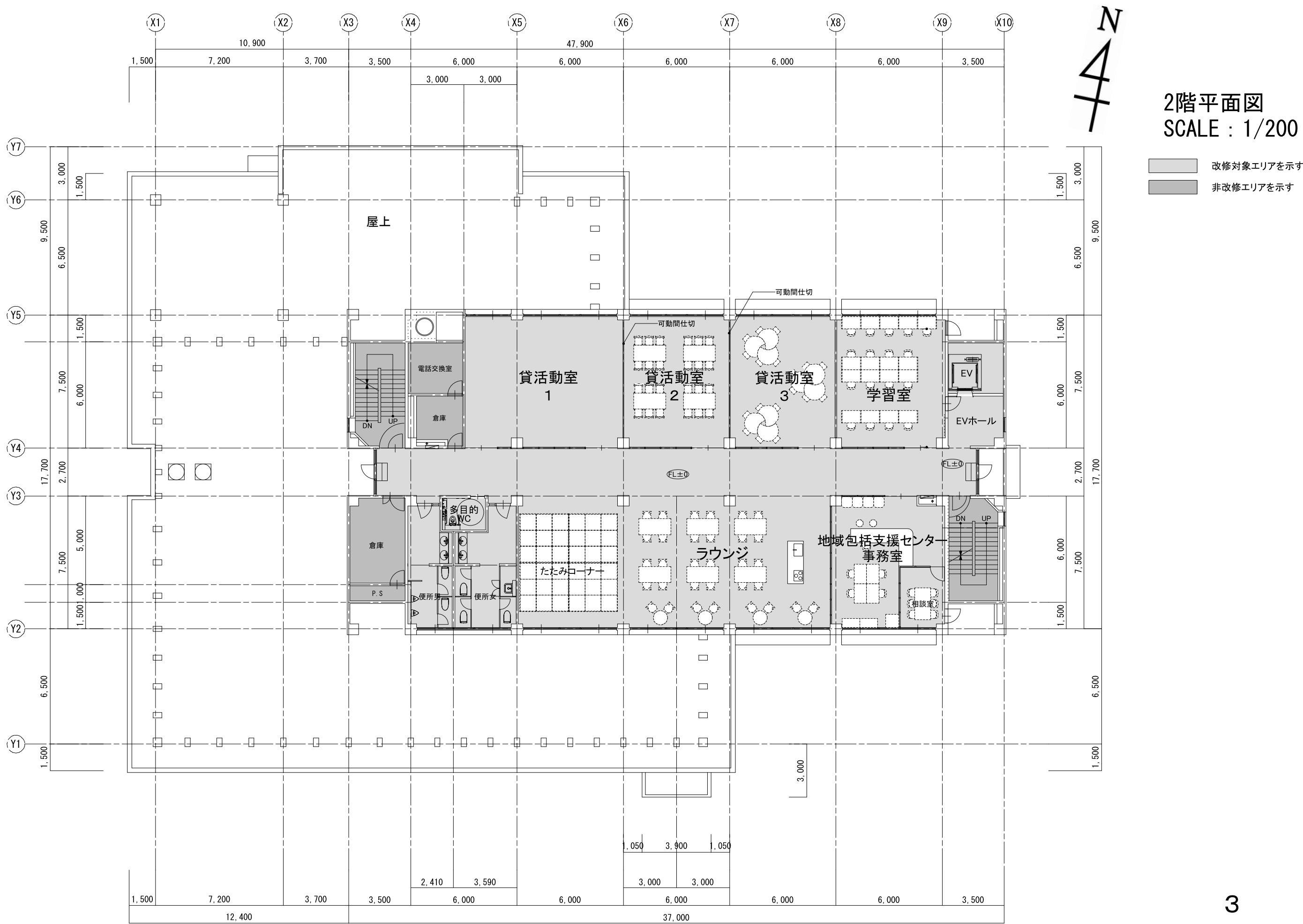


K & H COELACANTH K&H ARCHITECTS INC.
シーラカンステイアンドエイチ株式会社
一般建築士事務所 東京都知事登録 第42809号
一級建築士 藤203324号 榎嶋弘

代表者	工事名	図書館整備事業 図書館等建設工事	縮尺	A1 : A3 : 1:500	日付	21.02.12
榎嶋弘	図面名	配置図				
作図者	担当部署	庄内町教育委員会 社会教育課				
森本毅						



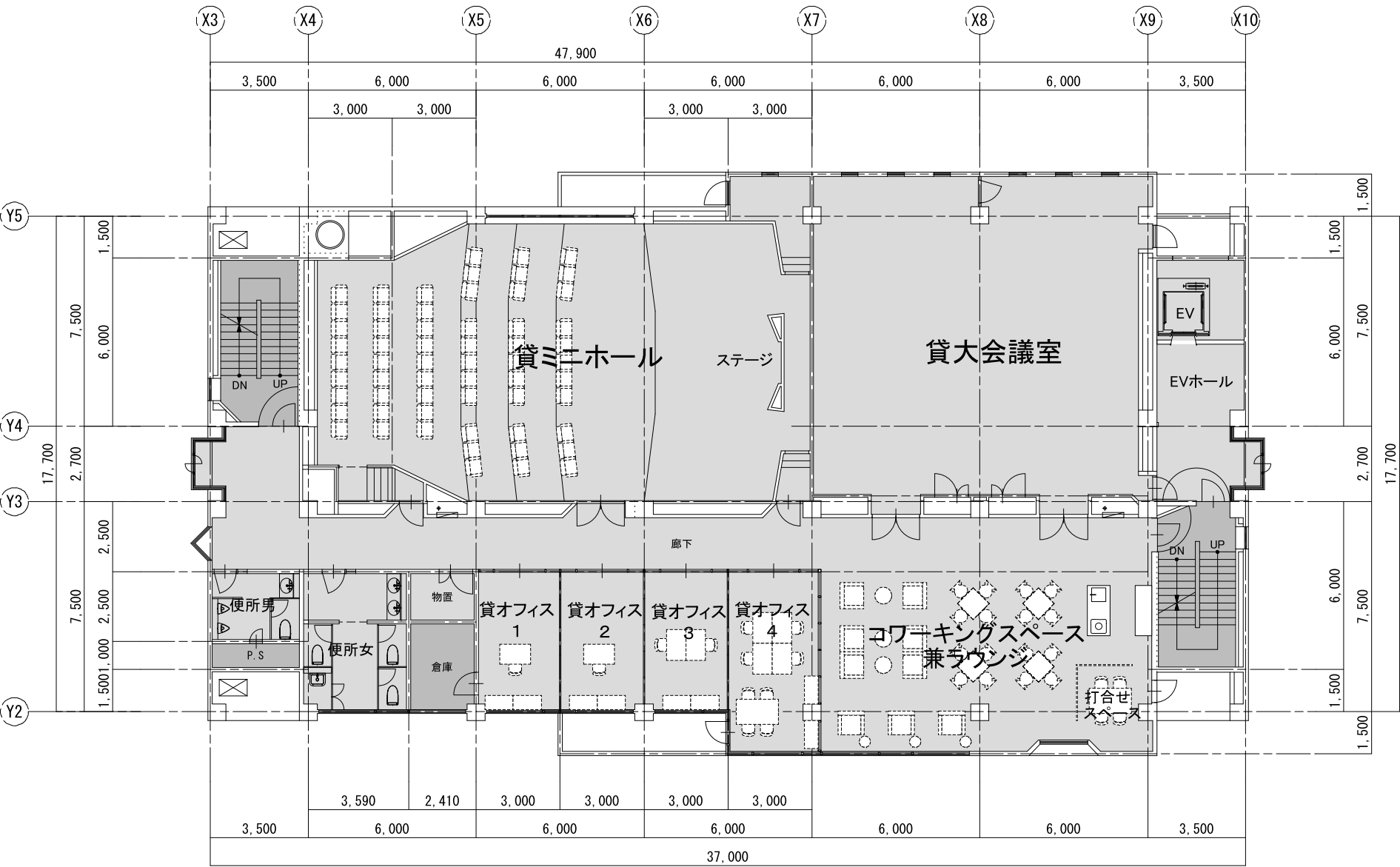






3階平面図
SCALE : 1/200

- 改修対象エリアを示す
- 非改修エリアを示す



令和2年度 庄内地区各市町の小中学校学習支援員・特別支援員等配置の状況

鶴岡市	全体数 小 26 校 5,762 人 中 11 校 3,182 人 特支学級数・在籍者数 小 144 人(2.4%) 62 学級 中 83 人(2.6%) 32 学級		
チーム学校の 推進支援事業	学校教育支援員	55 人 (7H36 人 4H19 人)	予算 120,537 千円 ※別途、教育相談センター設置。教育相談員多数配置。
	外国語サポーター	9 人 (6 H 4 人 4 H 5 人)	
	部活動指導員	11 人 (中各校 1 人)	

酒田市	全体数 小 22 校 4,396 人 中 7 校 2,425 人 特支学級数・在籍者数 小 84 人(1.9%) 41 学級 中 47 人(1.9%) 20 学級		
教育支援員充実事業	教育支援員	60 人	予算 96,881 千円
教育相談事業	教育相談員・教育相談専門員 SC SSW		予算 19,538 千円 ※特別支援以上に教育相談重視。SC、相談員多数配置

三川町	全体数 小 3 校 396 人 中 1 校 205 人 特支学級数・在籍者数 小 22 人(5.5%) 9 学級 中 5 人(2.4%) 2 学級		
学校教育支援員設置事業	学校教育支援員	3 人 (各小 1 人)	8,055 千円
特別支援学級支援事業	特別支援学級支援員	6 人 (各小学校 2 人)	17,830 千円
	学校支援員(巡回指導)	3 人	
	特別支援教育等支援員	1 人 (三川中学校) 4 H×100	

遊佐町	全体数 小 5 校 524 人 中 1 校 279 人 特支学級数・在籍者数 小 14 人 (2.6%) 7 学級 中 7 人 (2.5%) 2 学級		
特別支援教育支援員	14 人 (小 5 校に 10 人 中 1 校に 4 人)		
教育相談員	町 1 人		

庄内町	全体数 小 5 校 947 人 中 2 校 517 人 特支学級数・在籍者数 小 36 人(3.8%)18 学級、 中 23 人(4.4%)8 学級		
学習支援員	7 人 (小中学校各 1 人)	R2 予算 26,446 千円	
特別支援学級講師	10 人 (必要に応じて配置)	R2 予算 22,066 千円	

※各市町担当者、TELによる聴き取り作成

	小在籍割合	中在籍割合	支援員配置数	1 校あたり	支援員 1 人当り在籍児童生徒
鶴岡市	2.4%	2.6%	55 人	1.4 人	4.1 人に 1 人配置
酒田市	1.9%	1.9%	60 人	2.0 人	2.1 人に 1 人配置
三川町	5.5%	2.4%	10 人	2.2 人	2.7 人に 1 人配置
遊佐町	2.6%	2.5%	14 人	2.3 人	1.5 人に 1 人配置
庄内町	3.8%	4.4%	17 人	2.4 人	2.8 人に 1 人配置